

**NO.8** 

おだかちょうのぞみ保育園 2020年11月2日発行

朝晩冷え込むようになり、秋の深まりを感じます。

先日、園庭に茶色い枯れ葉が1枚落ちていたので、子どもたちにその枯れ葉を握りしめて見せると、「パリパリってしたね!」「なくなっちゃった!」「やりた~い!」と目を輝かせていました。次々に、一生懸命枯れ葉を探し、秋の音や感触を楽しんでいた子どもたち。その表情や言葉から、子どもたちの感性の豊かさを感じ、とても嬉しく、心が温かくなった一場面でした。

今月も深まりゆく秋を感じ、発見や驚きを共感しながら、子どもたちと元気いっぱい楽しんでいきたいと思います。



### 窓 ~<11月の行事>

4日(水) お楽しみ会(どんぐりぐみ)

5日(木) お楽しみ会(きいちごぐみ)

10日(火) 避難訓練(きいちごぐみ)

11日(水) 避難訓練(どんぐりぐみ)

17日(火)身体測定

## <12月の行事>

3日(木) お楽しみ会(どんぐりぐみ)

4日(金) お楽しみ会(きいちごぐみ)

10日(木) 避難訓練

15日(火) 身体測定

25日(金) かスマス会



## おおきくな~れ!!

先日、どんぐりぐみさんがプランターにブロッコリーの苗を植えました。「おおきくなぁれ!」と毎日水かけをしてブロッコリーの生長を楽しみにしている子どもたち!野菜も声をかけたり、触れたりして愛情を注ぐと、生育に良い影響があると言われています。ぜひ、登降園時に、「おおきくなあれ!」「おいし

くなぁれ!」とお子さんと一緒に 声をかけて見てください!



# <ミニ保健だより>

だんだんと寒くなり、空気も乾燥する秋から 冬にかけて気をつけたいのが、ウイルスによる 感染症。気温の低下と共に体温が低くなりウイ ルス感染を起こしやすく、更に湿度が低くなる ことで、鼻の粘膜が乾燥しウイルスが侵入しや すくなります。特に乳児は重症化しないために も注意が必要です。

### ☆秋から冬にかけて気をつけたい感染症

- ・インフルエンザ
- RS ウイルス
- ・ノロウイルス
- 新型コロナウイルス
- ・マイコプラズマ肺炎 等

#### ☆予防と対策

- ① 消毒と除菌でウイルスを減らそう!
- ② 手洗いの徹底!
- ③ 免疫カアップで身体を強化!
  - 早寝早起き
- 適度な運動
- ・栄養バランスの良い食事
- ④ インフルエンザは予防接種を!

ー人一人が出来ることをして、 みんなで感染症を予防していきましょう!



